

産業技術総合研究所 令和元年度 研究評価委員会（材料・化学領域）
議事要旨

1. 日時：令和2年3月9日（月）10:00－17:35
2. 場所：産業技術総合研究所 つくば中央第五事業所（5-2棟6階 第3、4会議室）
3. 議事
 - （1）開会挨拶
 - （2）委員等紹介・資料確認
 - （3）領域による説明（質疑含む）（議事進行：高田 雅介 評価委員長）
 - （4）総合討論・評価委員討議・講評（議事進行：高田 雅介 評価委員長）
 - （5）閉会挨拶
4. 議事概要
 - （1）領域による説明と質疑応答

資料4、5に基づき、領域の概要と研究開発マネジメント、「橋渡し」のための研究開発（1）「橋渡し」につながる基礎研究（目的基礎研究）、（2）「橋渡し」研究前期における研究開発、（3）「橋渡し」研究後期における研究開発についての説明と質疑が行われた。

領域の概要と研究開発マネジメントに関する質疑応答は、海外の研究機関や企業との連携、研究予算等についてであった。

「橋渡し」につながる基礎研究（目的基礎研究）に関する質疑応答は、ガラスの複合化技術、劣化評価パッケージなどのメカニズム解明支援事業等についてであった。

「橋渡し」研究前期における研究開発に関する質疑応答は、アンモニア吸着材、セラミックス電解質シート等についてであった。

「橋渡し」研究後期における研究開発に関する質疑応答は、粘土を用いたナノ材料、マイクロ波照射技術等についてであった。
 - （2）現場見学会

「先端化学材料の評価技術」「物質吸着・変換用ナノ粒子の開発」「砂からテトラアルコキシシランの直接製造プロセス」の説明が行われた。
 - （3）総合討論

説明全般について総合討論が行われた。
 - （4）講評

評価委員長はじめ評価委員より講評が行われた。

5. 評価委員(敬称略、委員五十音順)

高田 雅介 一般財団法人 ファインセラミックスセンター 専務理事 (評価委員長)
伊藤 吾郎 茨城大学 工学部 機械システム工学科 教授
大江田 憲治 公益社団法人 日本工学アカデミー 常務理事
鷹野 景子 お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授 (委員会は欠席)
長瀬 公一 東レ株式会社 研究本部 嘱託

6. 配布資料

資料 1 : 議事次第

資料 2 : 出席予定者

資料 3 : 座席表

資料 4 : 評価資料

資料 5 : 説明資料

資料 6 : 主な指標の情報

別添 1 : 第 4 期中長期計画 (抜粋)

別添 2 : 平成 31 年度計画 (抜粋)

別添 3 : 評価項目及び評価方法